

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2021年1月21日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 石田 建昭
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証・名証第一部

シンガポール「ICHX Tech Pte. Ltd.」のシリーズ A2 増資ラウンドへの出資について

当社のシンガポール現地法人である東海東京グローバル・インベストメンツ (Tokai Tokyo Global Investments Pte. Ltd.) は、シンガポールのセキュリティ・トークン[※]取引所である iSTOX を運営する ICHX Tech Pte. Ltd. (本社：シンガポール、CEO：Danny Toe、以下「ICHX 社」) のシリーズ A2 増資ラウンドへ JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ株式会社およびモバイル・インターネットキャピタル株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社十六銀行と共に、東海東京コンソーシアムとして合計で 10,033,298 米ドルの出資に合意したことをお知らせいたします。

※セキュリティ・トークン (ST) とは、ブロックチェーン技術等により主に株式、債券、不動産などを裏付け資産としてデジタル化した証券。

1. 本件出資の目的

当社グループは、経営計画「New Age's, Flag Bearer 5 ～新時代の旗手～」において、先進的な「総合金融グループ」への進化に向け、経営基盤の強化に取り組んでおります。その中でも、FinTech の活用やデジタルライゼーション等により先端技術を金融サービスへ積極的に導入し、お客さまのニーズに対応した商品・サービスを拡充していくことは、重要な経営課題の一つであると認識しております。近年大きく進化しているブロックチェーン技術を活用した ST 取引は、証券取引の決済期間の短縮化、24 時間 365 日マーケットにアクセス可能なこと (流動性の向上) やコストの大幅な削減など、発行体・投資家にとって大きなメリットがもたらすものと期待しております。

当社グループは、前回 2019 年の出資以降、ICHX 社の日本における重要なパートナーとして、本邦の発行体・投資家をアジアで初めて政府認可を受けた iSTOX へ取り次ぐなど先進的なサービス提供の準備を進めております。

東海東京コンソーシアムによる本件出資は、ST 事業における重要なパートナーである ICHX 社と共に日本の発行体・投資家向けサービスの開発に取り組むことで、日本における ST ビジネスの更なる発展を企図するものです。

2. ICHX 社について

ICHX 社は、2017 年に iSTOX を設立し、デジタル証券の発行、カストディ、セカンダリー取引のためのマルチアセットプラットフォームとして、2020 年 2 月にシンガポール金融当局より RMO (Recognised Market Operator) 及び CMS (Capital Markets Services) ライセンスを取得した金融テクノロジー企業です。

3. ICHX 社の概要

会社名	ICHX Tech Pte. Ltd.
登記番号 (シンガポール)	201731973M
本社	150 Beach Road Gateway West #06-03/04 Singapore 189720
設立	2017 年 11 月 7 日
事業内容	金融サービス事業、情報システム事業
代表者 (CEO)	Danny Toe
資本金	40,698,689.95 シンガポールドル
主要株主	ICH Singapore Holdings Pte. Ltd. Asian Gateway Holdings Pte. Ltd. (SGX100%子会社) Heliconia Capital Management Pte. Ltd. (シンガポール政府 (財務省) が所有する投資会社テマセクの子会社) その他

以 上